

【資料1】

**令和2年度
文化芸術関連事業報告書**

目次

1P	芸術文化の祭典事業	24P	リーパスカレッジ
2P	童謡まつり事業	25P	青少年活動支援事業(わくわくフェスタ)
3P	コンサート事業	26P	青少年活動支援事業(コスモックスまつり)
4P	公共施設美術品展示事業	27P	青少年活動推進事業(アート教室)
5P	古賀駅美術館事業	28P	青少年音楽活動支援事業
6P	アート・バス事業	29P	図書館まつり事業
7P	アートサポート養成講座事業	30P	読書活動促進事業
8P	古賀市コレクション展事業	31P	セカンドブック事業
9P	文化芸術振興計画管理	32P	読書ノート事業
10P	企画展	33P	学校図書館・公共図書館相互貸借事業
11P	自然史・歴史講座	34P	視聴覚資料利用促進事業
12P	子ども考古学部事業	35P	読み聞かせ促進事業
13P	ナイトミュージアム事業	36P	地域文庫・読書ボランティア支援事業
14P	歴史資料館見学事業	37P	レファレンスサービス事業
15P	歴史資料館サポート事業	38P	視覚障害者読書支援事業
16P	聞き取り調査事業	39P	読書推進事業
17P	パネル展	40P	乳幼児親子居場所提供事業
18P	出張歴史資料館事業	41P	乳幼児親子相談事業
19P	特集展示事業	42P	乳幼児絵本との出会い促進事業
20P	船原古墳等公開活用事業	43P	地域介護予防音楽活動支援
21P	船原古墳等調査整備事業	44P	地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業
22P	遺跡発掘等事業	45P	介護予防・生きがいづくり支援事業(しゃんしゃん)
23P	生涯学習笑顔のつどい	46P	介護予防支援センター(りん)管理運営事業

令和2年度文化芸術事業報告書(芸術文化の祭典事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力 を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力 を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> 古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表・鑑賞・体験・発信する機会を提供する。 伝統的な芸能・芸術の技能、能力、知識を、発信、伝承、還元するための機会の充実を図る。 発表する機会を提供し、日々の活動を促すことで、文化芸術の根付きを促進する。 			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが中央公民館大ホール・ホワイエ リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー・中会議室
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢 その他			
参加人数	来場者数	芸能:937人 芸術:680人	担当	文化課文化振興係
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 HP及びTwitter ポスター及びチラシ 新聞・TV・視察受入・その他			
区分 (複数可)	講演会・ イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	古賀市で活動する文化芸術活動団体の発表会として、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、展示を5日間、舞台演技披露を3日間実施。			
	芸能	11月21日 ～ 11月23日	古賀東中学校吹奏楽部、玄界高等学校書道部、Ring∞Ding Family、香雲堂吟詠桜峰会、あすかダンススクール、Zea-L、三千久賀会、MUSA MUSIC、箏曲 糸の会、女声コーラスコールウイング、吉住歌謡教室、和太鼓OTO・GATARI、古賀マンドリンクラブ、古賀三線島唄会、神伝真正早流流剣詩舞道、にこにこジャズダンス、クロスバル古賀和太鼓教室、Halau Hula O Hana Aloha、鶴州流福岡吟詠会、寿駒会、絃楽・たのしみ三味線、おかばちウクレレ古賀サロン、大正琴アンサンブルポピー、日本民謡大久保会、子どもパレエクララ、ユカリクラシックパレエ、古賀市半面会、舞オカリナ教室、千寿会、クリスタルダンスサークル、ミュージカルオペラki、弥栄にこにこスクール、三線バンドシーザーズ	
芸術	11月19日 ～ 11月23日	<ul style="list-style-type: none"> ○絵画の部:14点(洋画の会) ○写真の部:9点(写団こが) ○書道の部:29点(さざなみ会、洪田ペン習字教室、一般参加) ○陶芸の部:57点(陶芸同好会《水曜会》、《木曜会》、古賀陶友会、一般参加) ○工芸の部:20点(ふしぎな花俱樂部押し花サロン華、眞友の会、彩り工房、木工クラブ、一般参加) ○生け花の部:14点(池坊の会、小原流瑞穂の会、古賀市花卉盆栽同好会) ○茶道の部:お茶席(表千家宗希会) ○囲碁の部:囲碁大会(古賀市囲碁同好会) ○児童作品展示:舞の里小学校、青柳小学校 ○古賀の宝見つけた:Feenschlob Die Spitzenworkfaus 加那、子どもモノづくり教室 		
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> ・【舞台芸能】コロナで大変な時期に、みなさん頑張ってこられた事に感動です。 ・【舞台芸能】コロナが増えている中、設備・換気・消毒としてあって、安心して見れた。 ・【芸術】作品の完成度が年々高くなっているようで見応えがあります。 ・【芸術】子どもたちののびのびした絵に癒されました。 			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、中高生の舞台出演を行い、好評を博した。 ・展示作品の評価が高く、アンケートでも喜びの声を沢山いただいている。 ・今年から小学校に声をかけて、子どもたちの絵を展示したところ、好評であった。 ・舞台は換気や消毒など、感染症対策を講じた上で実施した。 			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台、芸術部門ともに、感染症流行のため、練習不足や製作時間が制限され、出場出展を断念する団体が多かった。 ・入場者についても大きく減少している。(これは入場者減が予想された中でも「文化を止めない」という趣旨で開催を決定した経緯から課題ではないかもしれない) 			

令和2年度文化芸術事業報告書(童謡まつり事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	・出演する市民を公募することで、受け継がれてきた童謡の魅力を幅広い世代に伝える。 ・子どもたちにも童謡を発表・鑑賞する機会を提供し、日本に根付く童謡を次世代へ引き継ぐ。			
日時	—		会場	リーパスプラザこが中央公民館大ホール
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	—		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表、HP及びTwitter、ポスター及びチラシ、新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会フェイスブック)			
区分(複数可)	講演会・ イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは 代替事業 ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	令和3年2月3日に、福岡県が緊急事態宣言の対象地域となったため、中止を決定。 令和3年2月9日～3月2日の間、本来ステージで使う予定であったバックパネル(古賀古賀竟成館高等学校美術部生徒により制作)を、中央公民館ホワイエにて展示。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題				

令和2年度文化芸術事業報告書(コンサート事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	・生の演奏を気軽に、定期的に、身近で発表・鑑賞する機会を提供し、潤いある文化都市を目指す。 ・古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表するとともに、その鑑賞の機会を提供する。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが交流館フォーラム・多目的ホール 中央公民館ホワイエ・サンリブ古賀
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢 その他			
参加人数	サロンコンサート 247人 ランチタイムコンサート 213人	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 HP及びTwitter ・ポスター及びチラシ ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イ ベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	カフェで聞くように、気軽にリラックスしながら聴け、参加者同士が交流できるコンサートを実施する。出演者は市内で活動する文化団体とする。			
	サロンコンサート(土曜日13時30分～15時) リーパスプラザこが交流館多目的ホール・中央公民館ホワイエ			
	開催日	入場者数	出演団体	
	9月12日	52人	Natural ONE・アンサンブルポピー	
	12月19日	31人	和太鼓華音・メロディ缶・古賀マンドリンクラブ	
	1月16日	49人	古賀BGバンド・金子佐知子(ピアノ)	
	2月6日	56人	三線バンドシーサーズ・古賀三線島唄会	
	3月20日	59人	お楽しみ三味線・お楽しみ津軽三味線・藤山泰三(ギター)・笠井キミ子(声楽)	
	ランチタイムコンサート(木曜日12時30分～13時) リーパスプラザこが交流館フォーラム・中央公民館ホワイエ・サンリブ古賀			
	開催日	入場者数	出演団体	
	7月16日	49人	ひかりーな・緒方蝶嘉といなほの会	
	8月20日	33人	アンダンテ	
	10月15日	37人	ミュージカルオペラk.i.	
	11月12日	23人	カチカチ会	
	2月18日	27人	空と海	
3月11日	44人	田上良二		
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・コロナ禍の中でのコンサート、久しぶりにステキな時間に大満足です。 ・たまたま会場を通りかかり見させて頂きました。次回も参加したいと思います。 ・コロナのせいか視聴者が少なくもったいない気がします。準備など文化協会の方達の苦勞を思うと、もっと集まってほしいです。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・密にならないよう、客席の間隔を空ける、検温消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染防止に努めながら実施することができ、閉じこもりがちであった市民の方々に楽しんでいただけた。			
課題	・新型コロナウイルス流行に伴い、開催日が変わる、出演者が変わるなどの事態が発生し、市民への周知が追いつかなかった。			

令和2年度文化芸術事業報告書(公共施設美術品展示事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	・市庁舎市民ホールに絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。 ・文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。			
日時	-		会場	古賀市役所 市民ホール
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	県展、糟屋美術展、MOA古賀市児童作品展等の近隣で開催された美術展で受賞した古賀市民の作品を展示。市民や職員が頻繁に行き交う空間に展示することで、古賀市が誇る文化芸術作品の発表の場となると共に、市民がよりクオリティの高い作品を身近に鑑賞できる機会の提供にもなっている。基本的に1ヶ月ごとに作品を入れ替える。			
	4月	菊池 香代子	糟屋地区美術展 福岡県知事賞「大和黎明」	
	5月	香川 義文	糟屋地区美術展 糟屋地区社会教育振興会賞「花器」	
	6月	百瀬 可達	糟屋地区美術展 糟屋地区社会教育振興会賞「昼下がり」	
	7月	津島 百合子	糟屋地区美術展 糟屋地区文化協会連合会賞「イグアス」	
	8月	樋口 貴大	MOA美術館古賀市児童作品展 古賀市児童作品展大賞 「行ったよ!!魚つり」	
	9月	田邊 一美	糟屋地区美術展 糟屋地区文化協会連合会賞「夕景」	
	10月	中嶋 りな	糟屋地区美術展 糟屋地区市町長協議会賞「貧る」	
	11月	芳野 ななみ	糟屋地区美術展 福岡県美術協会賞「未知の出会い」	
	12月	安部 たつ子	糟屋地区美術展 福岡県美術協会賞「はるかな道」	
	1月	山下 久美子	糟屋地区美術展 福岡県美術協会賞「異空間」	
	2月	香川 義文	糟屋地区美術展 福岡県美術協会賞「博多献上風花器」	
	3月	水本 勉	県展/入選 「線刻銀彩花器」	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・前年度または今年度に素晴らしい成績を残された方の作品を1ヶ月ごとに展示することで、来場する人に飽くことなく優秀な作品を鑑賞してもらえた。 ・作品を見る目的で、市役所を訪れる人もいた。			
課題	・上記の美術展以外の受賞作品も展示対象に入れるべきか等検討する。			

令和2年度文化芸術事業報告書(古賀駅美術館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	・古賀駅に絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。 ・文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。			
日時	-		会場	古賀駅
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	古賀市の玄関口である古賀駅階段に設置している掲示板に月替わりで市民の作品を展示することで、潤いある空間を創出するとともに、駅を利用する市内外の方々に古賀市の文化をアピールする。			
	月	ジャンル	団体等名称	
	4月	絵	MOA美術館古賀市児童作品展	
	5月			
	6月	—	改修	
	7月			
	8月	写真	令和2年度小野校区写真コンテスト	
	9月			
	10月			
	11月	写真	令和2年度小野校区写真コンテスト	
	12月			
	1月			
	2月	絵	古賀竟成館高等学校ベーシックデザインコース	
3月				
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・古賀市民の作品を1ヶ月ごとに展示することで、古賀駅利用者にひろく作品を鑑賞してもらえた。			
課題	・現在は市で団体に依頼を行っているが、公募ができないか等の検討を行う。			

令和2年度文化芸術事業報告書(アート・バス事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	年中、年長児童及び小中高高校生が対象。古賀市に美術館がないことから、福岡近郊の美術館へバスで赴き、本物の芸術に触れることで豊かな感性を育み、新しい発見や感動を与える機会を創出する。			
日時			会場	
対象 (複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数			担当	文化課文化振興係
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容				
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	・コロナ禍における事業の実施方法を検討する。			

令和2年度文化芸術事業報告書(アートサポート養成講座事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	・古賀市ゆかりの作家作品等の情報発信を担う人材の育成を行う。			
日時	下記のとおり	会場	リーパスプラザこが歴史資料館・中会議室・ギャラリー・福岡県立美術館	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 (全年齢)・その他			
参加人数	下記のとおり	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) (講座) (人材育成) その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・(中止)			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	従来、この事業の中で行っていた「古賀市コレクション展」を、文化課職員にて開催した。(報告「古賀市コレクション展事業」参照)			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題				

令和2年度文化芸術事業報告書(古賀市コレクション展事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	古賀市を代表する画家である赤星孝氏、信子氏の展覧会を開催することで、作品の素晴らしさをひろく知ってもらいきっかけにするとともに、本物の美術作品に触れる機会を提供する。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢 ・その他			
参加人数	465人	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 ・HP及びTwitter・ ポスター及びチラシ ・ 新聞 ・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・ イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	遺族より寄贈された絵画を中心に、古賀市を代表する作家である赤星孝氏、信子氏の作品20点を展示			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・郷土より出た芸術家が、これから育つ子供たちに、いい刺激をあたえられればいいなあと思います。 ・福岡美術館展示にコロナで行けなかったのが、大変残念に思っていました。今回色々見せていただき、ありがとうございます。 ・今回のように時々絵を見る機会を作っていただきたい。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 今回で第3回となる古賀市コレクション展だが、来館者について、第1回が107人、第2回が327人、そして今回が465人と、回を追うごとに着実に人数を増やしている。今回は会期中に西日本新聞に取り上げてもらったことも来館者増の一因となっていると考えられ、記者発表での情報発信の重要性を再確認したところである。来館者の内訳について半数以上は60歳以上であるが、幼児・小学生も49人という決して少なくない人数であり、会場を親子で鑑賞する姿も多く見られたことから、幅広い年代の方にご覧いただけたといえる数字であると考えられる。			
課題	・学芸員など専門職員がいないので、作品の説明などは困難である。			

令和2年度文化芸術事業報告書(文化芸術振興計画管理)

計画該当項目	環境づくり	-	長期	本計画をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。
目的	・文化芸術振興計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行う。 ・古賀市文化芸術振興条例に基づき、文化芸術審議会を設置し、古賀市文化芸術振興計画の進捗管理を行い、古賀市の文化芸術振興を図る。			
日時	-		会場	-
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代 全年齢 その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・ 形態を変えて実施、もしくは代替事業 ・ 中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	・古賀市の文化行政に係る事案について(古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン、その他課題等)古賀市文化芸術審議会に諮問し、答申を受ける。 ・答申を受けて作成した古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン等について、周知をはかる。			
	開催日	会議名	協議事項	
	8月25日(火)	第1回古賀市文化芸術審議会	古賀市文化芸術振興計画の総括について	
	11月17日(火)	第2回古賀市文化芸術審議会	古賀市文化芸術振興計画の総括について	
	3月18日(木)	第3回古賀市文化芸術審議会	古賀市文化芸術振興計画の総括に伴う団体アンケートについて	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・古賀市文化芸術振興計画の2期計画策定のスケジュールを確認した。 ・計画総括のための、団体アンケートについて意見を諮った。			
課題	第1期古賀市文化芸術振興計画の総括に向けての資料収集を行う。			

令和2年度文化芸術事業報告書(企画展)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	市民が歴史、民俗、博物、考古について学ぶ機会を提供する。			
日時	10月1日(木)～11月8日(日) 10時～18時 ※歴史資料館の休館日を除く	会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 その他			
参加人数	588人	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 ・ HP及びTwitter ・ ポスター及びチラシ ・ 新聞 ・TV・視察受入・ その他(教育委員会Facebook、学校安心メール)			
区分 (複数可)	講演会・ イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>【テーマ】『戦争とくらし～庶民から見た戦争～』</p> <p>今回の企画展は、夏休み期間に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期して開催した。2020年は1945年の終戦から75年の節目の年であり、市民に改めて戦争と平和について考える機会としてもらい、戦争の記憶を、戦争を知らない世代に継承することを目的として、戦時中の庶民のくらしを中心に、「兵士になる」「どこで戦い どこで亡くなったか」「くらしの変化～日常生活の変化に見る戦争の影～」「戦争は何を残したか」の4テーマ構成で、パネル及び実資料の展示を行った。</p>			
参加者 等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争についてこれまでと違った視点から見ることができました。 ・今回は『戦争とくらし』また古賀から出征された方の家族のお話であった事がとても身近に感じました。 ・すばらしい企画展と思います。だから5年に1回ではなくて、毎年なんらかの形で実施して欲しいと思います。 			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展を開催するにあたり、戦時資料の提供を呼びかけたところ、57点の寄贈、125点の資料提供があった。そのため解説パネルと合わせて実資料を展示することができ、詳しく戦時中の庶民の日常生活の実態を伝えることができた。 ・4件の戦時体験の聞き取り調査を行うことができ、実際に古賀の地で戦時中どのような暮らしをされたのか、どんな苦労や想いがあったのかを観覧者に伝えることができた。 			
課題	アンケート結果より、戦争に関する展示は今後も続けてほしいとの意見が多かった。歴史資料館として戦争の記憶を、戦争を体験したことがない世代へ引き継いでいくためにも、今後特集展示というかたちで一年に1回程度展示を行っていきたい。			

令和2年度文化芸術事業報告書(自然史・歴史講座)

計画該当項目	古賀市の個性を起す	宝をみつける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起す	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起す	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民が自然、歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定 ・ HP及びTwitter ・ ポスター及びチラシ ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ 講座 ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>全4回</p> <p>●体験学習「子ども歴史講座2020」</p> <p>・日時:令和2年7月24日(金) ①10時～12時 ②14時～16時 7月25日(土) ③10時～12時 ④14時～16時</p> <p>・参加人数:小学生35人(保護者14人、未就学児1人)</p> <p>・会場:リーバスプラザこが歴史資料館中会議室</p> <p>・内容:①船原古墳と出土遺物に関する話及び石こうで鳳凰文心葉形杏葉の模型づくり ②市内から出土した勾玉と歴史に関する話及び滑石で勾玉づくり</p> <p>●現地学習「アフガンに生きる先人の技術～江戸時代の水利技術を学ぶ～」※令和元年度延期分</p> <p>・日時:①令和2年9月26日(土) 9時～17時 ②令和2年10月3日(土) 8時45分～16時40分 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和元年度実施予定だった分を延期して令和2年度で開催した。</p> <p>・参加人数:32人</p> <p>・内容:清瀧の仕掛け水(古賀市)、大石堰(うきは市)、山田井堰・三連水車(朝倉市)、千間土居(八女市)を見学した。</p> <p>●講演会「戦争は社会をどう変えたか?～戦争と国民生活～」</p> <p>・日時:令和2年10月10日(土) 14時～16時</p> <p>・参加人数:38人</p> <p>・会場:リーバスプラザこが交流館多目的ホール</p> <p>・講師:有馬 学氏(福岡市博物館総館長/九州大学名誉教授)</p> <p>・内容:戦争によって変化したことについて「女性・農村・メディア」の三つの視点からお話いただいた。</p> <p>●現地学習「戦争遺跡を訪ねる」</p> <p>・日時:令和3年3月7日(日) 9時10分～17時30分</p> <p>・参加人数:18人</p> <p>・内容:旧上西郷弾薬庫跡(福津市)、旧海軍志免炭鉱堅坑権(志免町)、碓井平和祈念館(嘉麻市)、大刀洗北飛行場掩体・大刀洗北飛行場関連施設跡・大刀洗平和記念館(筑前町)を見学した。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>・水の大切さを教えられた講座となりました。中村哲医師の偉業を古賀市民として誇りに思います。(アフガンに生きる先人の技術)</p> <p>・悲劇ばかりと思っていたが、戦争によって社会が変わっていったことがよく分かりました。(講演会)</p> <p>・戦争遺跡をテーマにした今回の旅は、新しい発見が多く、普段無意識に通過していた道や土地にこんなにも戦争の歴史があったのかと驚かされました。(戦争遺跡を訪ねる)</p>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>・杏葉づくりのアンケート結果で、講座に参加するきっかけに「船原古墳の話に興味があったから」と答えた人はいなかったが、講座の感想では「船原古墳の話がおもしろかった」と答えた人が4人いた。講座を通して、船原古墳を知ってもらい興味を持ってもらうことができた。(子ども歴史講座)</p> <p>・参加者の中で、清瀧の仕掛け水を「聞いたことはあるが初めて見た」「全く知らなかった」という人が63%と半数以上だった。今回の講座で地元の文化財である清瀧の仕掛け水を知ってもらうことができた。(アフガンに生きる先人の技術)</p> <p>・戦争が庶民の生活に与えた影響について農業・女性・メディアの三つの視点で講演していただき、参加者からは「今までと違った視点が興味深かった」との感想が多く、戦争を考えるうえで新たな知見を提供することができた。(講演会)</p> <p>・大刀洗北飛行場掩体の見学では、大刀洗平和記念館に許可を得て間近で見学できたため、実際の大きさを体感することができた。(戦争遺跡を訪ねる)</p>			
課題	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、講座に応募する人が減少した。今後のウィズコロナ時代を見据えた開催方法として、オンライン配信を検討する必要がある。</p>			

令和2年度文化芸術事業報告書(子ども考古学部事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力に興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 他(HP及びTwitter ポスター及びチラシ)・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) 講座 人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>子ども考古学講座 全2回</p> <p>●第1回「古代の織物」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時:令和2年10月4日(日) 14時~16時 ・参加人数:小学生7人(保護者1人) ・会 場:リーパスプラザこが歴史資料館中会議室 ・内 容:歴史資料館長による古代の織物についての講義及び体験(網代編みでコースターづくり、簡易機織り体験、オリジナル貫頭衣づくり)を行った。 <p>●第2回「縄文土器をつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時:令和2年11月1日(日) 14時~16時 ・参加人数:小学生8人(保護者2人) ・会 場:リーパスプラザこが交流館102工芸室 ・内 容:歴史資料館長による土器についての講義を行った後、古賀市陶芸同好会代表の香川義文氏の指導で、輪積み法を用いて縄文土器づくりの体験を行った。
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コースターづくりがたのしかった。(第1回) ・どきづくりがたのしかった。(第2回)
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から、コースターづくりが好評だった。参加者の半分以上が低学年(3年生以下)であったが、網代編みや機織りの仕組みをしっかりと理解しながら作業ができていた。(第1回) ・今回、土器は古代の人々と同じ技法「輪積み法」でつくった。難易度が高いが、縄文土器のつくり方や古代の人々の大変さを学ぶことができた。(第2回)
課題	<p>「親から誘われて参加した」と答えた子が多かったので、保護者も歴史への関心が高いと考えられる。現在は子どもだけで体験する講座内容が主だが、親子で体験できる内容も検討する。</p>

令和2年度文化芸術事業報告書(ナイトミュージアム事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパズプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが歴史資料館や図書館を身近に感じるためのイベント。			
日時	実施なし	会場	実施なし	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	実施なし	担当	文化課文化振興係・図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分 (複数可)	講演会 イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・ 形態を変えて実施、もしくは代替事業 ・ 中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	実施なし			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	実施なし			
課題	実施なし			

令和2年度文化芸術事業報告書(歴史資料館見学事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 その他			
参加人数	下記の通り		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ 講座 ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>【小学校の社会科見学】 ○花鶴小学校3年生 ・日時:令和3年3月9日(火)、3月11日(木)、3月12日(金) 10時～11時 ・人数:107人(児童101人+引率教諭6人) ・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」 ○古賀西小学校3年生 ・日時:令和3年3月19日(金) ①9時30分～10時30分 ②10時30分～11時30分 ・人数:81人(児童77人+引率教諭4人) ・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」 [小学校2校…計188人]</p> <p>【一般団体の見学】 ○まちづくり推進課国際交流・多文化共生係 ・日時:①令和2年8月29日(土) 10時～12時 ②9月19日(土) 10時～11時20分 ・人数:24人(在日台湾人の方々、領事館の方々) ・内容:歴史資料館見学、鳳凰文心葉形杏葉の模型づくり、勾玉づくり ○舞の里分館教養学級「舞夢」 ・日時:令和2年11月18日(水) 10時～10時20分 ・人数:20人 ・内容:令和2年度国史跡船原古墳展の見学 ○デイサービス花梨 ・日時:令和2年11月27日(金)14時15分～14時45分 ・人数:8人 ・内容:令和2年度国史跡船原古墳展の見学 ○九州大学文学部地理学研究室 ・日時:令和2年12月5日(土) 10時40分～11時25分 ・人数:23人 ・内容:令和2年度国史跡船原古墳展の見学 [一般団体4団体…計75人]</p> <p>歴史資料館見学者数 合計263名</p>
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>実施なし</p>
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>・古賀市内の小中学校が見学し、郷土の歴史や古民具・農具について実物を見ることで歴史の学習の理解を深めた。 ・令和2年度国史跡船原古墳展を見学した団体が多く、市内外の方に広く船原古墳を知ってもらうことができた。</p>
課題	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、学校・団体の受け入れを行う。

令和2年度文化芸術事業報告書(歴史資料館パスポート事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>学校の長期休暇中、小中学生を対象に歴史クイズを通して、歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏休みれきし体験パスポート…新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 ●冬休みれきし体験パスポート…新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 ●春休みれきし体験パスポート <p>・日 時: 令和3年3月24日(水)～4月6日(火) 10時～18時 ・参加人数: 56人 ・会 場: 歴史資料館</p>
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>実施なし。</p>
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>就学前から中校生まで幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズをとおして、郷土の歴史を学んでもらうことができた。</p>
課題	<p>当事業は体験が主な内容であったが、新型コロナウイルス感染症対策により触って体験することが難しいため、新たな内容を検討していく必要がある。</p>

令和2年度文化芸術事業報告書(聞き取り調査事業)

	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化 芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	高齢者に昔の話を聞くことで、古賀の歴史資料として保存を行う。			
日時	実施なし	会場	実施なし	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・ シニア世代 ・全年齢・その他			
参加人数	実施なし	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業 中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	実施なし			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 実施なし			
課題	実施なし			

令和2年度文化芸術事業報告書(船原古墳等公開活用事業〔パネル展〕)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳等についてパネル展を開催することで、市内外に古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 ・ HP及びTwitter ・ ポスター及びチラシ ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会 イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>●船原古墳パネル展「古賀の宝 ふなばるこふんのせかい」 【リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー】 ・期間:令和2年8月1日(土)～29日(土) ・人数:260人 【市役所2階市民ホール】 ・期間:令和2年11月9日(月)～27日(金)</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古墳の中の遺物はこわれやすいので、発掘作業する人がつるした担架の上で慎重に作業されている写真を見て大変な苦労があるのだなと感じました。 ・展示方法が工夫されていて、分かりやすい展示でした。 ・写真資料がもっとほしかった。 			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>船原古墳を知らない人向けに小学生でも理解できる易しい内容にしたため、特に親子で来場する人が多く、幅広い年代に船原古墳をPRすることができた。</p>			
課題	アンケートに「写真資料がもっとほしい」との意見があったため、より船原古墳の魅力が伝わるよう現在の調査・研究の様子や発掘の風景の写真を追加する。			

令和2年度文化芸術事業報告書(出張歴史資料館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市内イベントに参加することで、市内外に歴史資料館や古賀の歴史を周知する。			
日時	実施なし	会場	実施なし	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> その他			
参加人数	実施なし	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会 <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	実施なし			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 実施なし			
課題	実施なし			

令和2年度文化芸術事業報告書(特集展示事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	自然史や歴史についてパネル展を開催することで、市内外の方に古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り		会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	統計なし	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter ポスター及びチラシ 新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会 イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>●ミニギャラリー展「自然に魅せられて」</p> <p>・期間: 令和2年4月28日(火)～7月19日(日)</p> <p>※4月28日～5月19日までは、新型コロナウイルス感染症の影響のためリーパスプラザこが全館一時休館。</p> <p>・内容: 市民に、自然史について興味を持ってもらい学んでもらうことを目的として、田中隆義氏より借用した蝶の標本及び蝶の図鑑や蝶に関する文学作品を展示した。また、令和2年度博物館実習の一環で、実習生が展示及びキャプション作成を行った。</p> <p>●ミニギャラリー展「石のささやき」</p> <p>・期間: 令和2年9月1日(火)～9月22日(火)</p> <p>・内容: 市民に、自然史について興味を持ってもらい学んでもらうことを目的として、田中隆義氏より借用した化石・鉱物の標本及びパネルを展示した。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	ミニギャラリー展は今年度新たに取り組んだ事業で、自然史について市民の方に学んでもらう機会となった。			
課題	新たに始めた事業なので、今後周知を徹底していく。			

令和2年度文化芸術事業報告書(船原古墳等公開活用事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳について企画展を開催するなど調査成果を公表することで、市内外に船原古墳を周知する。			
日時	令和2年11月14日(土)～12月20日(日) 令和2年11月28日(土)	会場	リーバスプラザこが 歴史資料館 リーバスプラザこが 多目的ホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	合名 3,184人	担当	文化課 文化財係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定 ・ HP及びTwitter ・ ポスター及びチラシ ・ 新聞 ・ TV 視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会 ・ イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・船原古墳1号土坑出土遺物復元CG作製 鉄製甕について復元CGを作製、公開した。 ・パンフレット作成 鳳凰文心葉形杏葉、花形杏葉、金銅製歩揺付飾金具、二連三葉文心葉形杏葉の4種を作成。併せて平成30年度に作成したものを作成・印刷し、歴史資料館で配布した。 ・講演会 九州歴史資料館の吉村靖徳氏を招いて、船原古墳の被葬者の位置付けに関するご講演をいただいた。来場者は63人、オンラインでのライブ配信の瞬間最大視聴者数は41人。また、サテライト会場の谷山区公民館には19人の参加者があった。 ・企画展 船原古墳の調査成果を市民にお披露目し、船原古墳をもっとよく知ってもらうために開催したもの。開催期間中の歴史資料館入館者数は3,061人。 			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料館利用者の年代層、そして歴史知識の習熟度等に差があるため、平易な内容で情報提供を行う必要がある。 ・船原古墳の認知度はまだまだ低く、周知などの手法について、更に検討を加える必要がある。 			

令和2年度文化芸術事業報告書(船原古墳等調査整備事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳の調査を進めることで、歴史的・学術的価値を確立し、古賀の宝として保全し整備を行う。			
日時	随時	会場		—
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・ その他			
参加人数	—	担当		文化課 文化財係
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 HP及びTwitter ・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・船原古墳出土品の土やサビ等を取り除くクリーニング作業 ・船原古墳出土品の実測や写真撮影などの記録化作業 ・最新技術を利用した船原古墳出土品の調査及び記録化作業 			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・ ・ ・			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・船原古墳出土品のクリーニング作業、そして記録化作業は、当初の予定通り完了することができた。			
課題	・現地の整備、そして活用などについて今後検討する必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(遺跡発掘等事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	文化財の保全を目的として、土地の開発を行う際、文化財存在の有無を確認し、開発によって文化財に影響がある場合は、発掘調査等を実施する。			
日時	随時	会場	—	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・ その他			
参加人数	—	担当	文化課 文化財係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種開発に伴う埋蔵文化財取扱いに関する事前協議など ・埋蔵文化財の確認・試掘調査の実施と成果の報告 ・本発掘調査の実施と出土品の整理作業など 			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・ ・ ・			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・各種開発に伴う事前協議、確認・試掘調査は適切に実施できた。			
課題	・船原古墳以外の文化財等の周知化は十分にできていない状況で、船原古墳と関係性を持たせて保全などを進め、周知化を行う必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(第7回生涯学習笑顔のつどい)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	第2次古賀市生涯学習基本計画に基づき、生涯学習振興の意義や目的を市民と共有し、ともに考え学ぶ場として、「古賀市生涯学習笑顔のつどい」を開催することにより、さまざまな人や団体が育ちあい、つながりあう地域社会を創造する、笑顔かがやく生涯学習社会の実現をめざす。 また、生涯学習・社会教育に関する個々の活動が交流し、人と人、人と地域、人と活動がつながり、その活動が新たな活動を生み出し、既存の活動を広げていく仕組みを構築する。			
日時	令和2年9月6日(日) 10:00~12:00	会場	リーパスプラザこが(古賀市交流館) 多目的ホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢・その他			
参加人数	-	担当	生涯学習推進課社会教育振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業 中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容				
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	・コロナ禍での大会事業の在り方について			

令和2年度文化芸術事業報告書（リーパスカレッジ）

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	社会の成熟化に伴い、幅広い年代の人々の学ぶ意欲が高まっている。 人々が生涯のいつでも自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような生涯学習社会の実現をめざしている。 その一環として、「市民が主体となって学びあい、教えあい、高めあうことにより、心豊かに学び続ける人が育つまちづくり、仲間づくりに貢献すること」を目的に市民講座を開催する。			
日時	令和2年10月～令和3年2月	会場	・リーパスプラザこが「交流館」 ・" " "中央公民館" 他	
対象（複数可）	幼少期(就学前)・ 学生 ・ 小中高大 ・ 子育て世代 ・ シニア世代 ・全年齢・その他			
参加人数	受講生・一般市民 358人	担当	生涯学習推進課公民館係	
外部発信（複数可）	広報及び行事予定表 ・ HP 及びTwitter・ ポスター及びチラシ ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分（複数可）	講演会 ・イベント(祭りやコンサート等)・ 講座 ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ 形態を変えて実施、もしくは代替事業 ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【公開講座】世界が注目するイノベーションのしくみ 【講座】地域について学ぶ、体験講座、家庭教育講座、ウォーキング講座、親子対象講座等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・古賀の良さを改めて認識した。参加者の方とお話しできてよかった。 ・体を動かす心地よさを感じた。 ・親子のコミュニケーションが良かった。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 従前のコスモス市民講座、家庭教育ひろば、ウォーキング講座の事業を統合・再編成し、より広範な年齢層に魅力的な講座を提供できるよう「リーパスカレッジ」を立ち上げた。 全世帯へのパンフレット配布としたことから申込者数が増え、QRコードを取り入れたことなどから若い世代からの申し込みが増加した。 走り方縄跳び教室を公開講座と同時開催することにより、その保護者を公開講座へと参加を促すことができ、参加した保護者からも好評を得た。			
課題	・地域課題解決型など、より良い事業への見直しや磨きをかける必要がある。 ・市民講座の受講後、学習意欲の継続や活躍の場の情報提供を、関係団体等と連携しながら、さらに進めていく必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(わくわくフェスタ))

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	古賀市内外で活動している青少年育成団体が集まり、体験の場や発表の場を設けることにより、子どもたちの自主性や豊かな心を育むこと、また企画運営をとおして、育成団体相互の連携を深めることを目的としています。			
日時	—	会場	—	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	—	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ 中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	—			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	—			

令和2年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(コスモックスまつり))

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	長期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切にした文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	音楽スタジオやダンススタジオを利用する子どもたちに、練習の成果を発表する場や異年齢の子どもたちの交流の場を設けることで、自主性や協調性、豊かな心を育むことを目的としています。			
日時	-		会場	-
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	-		担当	青少年育成課千鳥児童センター
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	-			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 -			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 -			
課題	-			

令和2年度文化芸術事業報告書(青少年活動推進事業(アート教室))

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	土曜日の子ども達の居場所づくりや、造形活動の機会を提供することで、友だちづくりや創造性を育むことを目的としています。			
日時	—		会場	—
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	—	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 <u>形態を変えて実施、もしくは代替事業</u> 中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での事業は中止しました。 7月以降は、古賀市ホームページ・教育委員会フェイスブック・子どものための情報誌「こがっち」、児童館・児童センターをとおし、造形活動の紹介・報告を行いました。</p> <p>7月 「ファイルDEバック」 8月 「かいがらふうりん」 9月 「折り染めマスクケース」 10月 「寄せ絵」 11月 「糸掛け曼荼羅」 12月 「ヒコーキ」 1月 「ペーパーフラワー加湿器」 2月 「まんげきょう」 3月 「モザイクアート」</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 —			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ○コロナ禍、対面での事業は中止したが、新たな手法で事業を実施できたことは成果と考えています。 ○九州産業大学の学生が、家庭でできる造形内容を考え、また造形活動を動画にするなど、工夫を凝らした活動になりました。			
課題	●古賀市のホームページや教育委員会フェイスブックを活用し、新たな方法で造形活動の機会を提供できたものの、様々な年代の人とのかかわりや、他の参加者が作る作品を見ることができませんでした。			

令和2年度文化芸術事業報告書(青少年音楽活動支援事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	音楽をとおした体験活動により、自主性や協調性、豊かな心や表現力を育むことを目的としています。			
日時	9月から 毎週火曜日		会場	リーパスプラザ 音楽室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ 学生(小中高大) ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	4名	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業 ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p style="text-align: center;">12月5日 令和元年度卒業生卒業セレモニー 3月21日 第18回定期演奏会</p> <p style="text-align: center;">※上記2事業につきましては、キッズプラス部員及び指導者・保護者のみ参加、無観客にて実施しました。</p> <p>※例年参加している、市内小学校フェスタ・古賀市子どもわくわくフェスタ・小学生ソロコンテスト・チューデントジャズフェスティバルについては新型コロナウイルス感染症対策により中止となりました。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 —			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 —			
課題	●新型コロナウイルス感染症感染により対面での活動や、部員の募集ができませんでした。			

令和2年度文化芸術事業報告書(図書館まつり事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	幅広い年齢層の市民、利用者に読書活動の普及と図書館利用の促進を図る。			
日時	9月26日(土)～9月27日(日)		会場	図書館 図書館ロビー 歴史資料館中会議室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢 ・その他			
参加人数	イベント参加人数	84人	担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	広報 及び行事予定表 HP 及びTwitter・ ポスター 及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会 イベント(祭りやコンサート等) ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 形態を変えて実施 もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【図書館まつり】 ・テーマに沿ってセレクトした本のおたのしみパック 図書館職員がいろいろなテーマに沿った本を3冊選び、中身が見えないように包んで貸出 ・標語・川柳・俳句展示 図書館や本に関することをテーマに募集、展示 ・MY読書手帳&MYしおりをつくらう 読書の記録を記入する読書手帳の表紙づくりとしおりづくり			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症の影響で、図書館事業の中止が相次ぐ中、感染拡大防止に配慮し、三密を避けるイベントに限定して開催した。例年行っていたブックリサイクルは密を避けて、まつり期間外の実施としたこともあり、来館者数は大きく減少した。しかし、小規模ではあったが、参加者には改めて、読書への関心や図書館への親しみを持ってもらうことができた。			
課題	著名な作家による講演会は市民の要望も多く、読書への関心を高めるきっかけになり、毎年1回程度の開催が望ましいが、講師料が高額であり、難しくなっている。			

令和2年度文化芸術事業報告書(読書活動促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民や読書ボランティアに対して、講座や講演会を開催し、市民の多様な学習機会を提供・支援し、読書活動の促進を図る。			
日時	3月20日(土)		会場	リーパスプラザこが 中央公民館大会議室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ 全年齢 ・その他			
参加人数	30人		担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 ・ HP及びTwitter ・ ポスター及びチラシ ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会 ・ イベント(祭りやコンサート等) ・ 講座 ・ 人材育成 ・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ 中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>講座やイベントを開催し、読書の楽しみを上げたり、読書活動の推進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書の日イベント 中止 ・読書ボランティア養成講座(布の絵本づくり講座) 中止 ・夏休み小学生向けプログラミング教室 中止 ・「図書館で落語会」(図書館まつり期間中) 中止 ・福岡東医療センター連携講座 中止 ・暮らしの講座「終活入門」 30人など
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変参考になりました。エンディングノートさっそく取り掛かりたいです(暮らしの講座) ・遺言を残す大切さがよくわかりました(暮らしの講座)
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた事業の多くが中止となった。その中で、開催できた暮らしの講座「終活入門」は今回初めて取り扱ったテーマであったが、参加希望者が多く早くに定員に達し、市民の関心の高さが伺えた。関連した図書の貸出も多くあり、図書館の利用促進につながった。</p>
課題	<p>参加者が少ない事業の他に、継続して行っている講座についても見直しを行い、新たな市民のニーズや地域の課題に対応した情報提供等ができるように計画していく必要がある。</p>

令和2年度文化芸術事業報告書(セカンドブック事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。
目的	読書に対する子どもの興味・関心を高め読書好きな子どもを育成すると共に、保護者が子へ本の読み聞かせをすることでお互いに心豊かな時間を過ごし絆を深める一つの機会として家読の推進を目的とする。			
日時	毎月3歳児健診実施時	会場	サンコスモ古賀	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	引換券送付人数:552人 配布人数:516人(引換率 93%)	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【セカンドブック配布事業】 3歳の誕生日を迎える子どもと保護者に絵本の引換券を送付し、サンコスモ古賀で開催する「3歳児健診」終了後に1冊プレゼントする。更に、読書のきっかけづくりや読書の習慣をつけてもらうため「セカンドブックのしおり」を一緒に配布し、本を通じて親子での豊かな時間がもてるように役立てていただくようにした。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 3歳児健診時に配布し、令和2年度は配布率は93%となり、多くの親子に手渡しすることができた。3歳児健診で受け取りをされていない方には再度お知らせを送付し、図書館での受け取りを促した。 普段から読み聞かせをされていることがうかがえる家庭も多かったが、子どもが喜んで絵本を持ち帰る様子が見られた。 同封している「3歳向けおすすめの本のリスト」は保護者の関心も高く、また、配布の際に図書館への来館を案内することで、親子に対する読書のきっかけづくりになっている。			
課題	絵本の配布で終わらせず、継続的な読書習慣への働きかけが必要である。 未配付の方への対応及び新型コロナウイルス感染症対策を行いながら健診会場と図書館で事業を継続する必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(読書ノート事業)

計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが市立図書館や学校図書館を利用するきっかけとなるよう、また、本に親しみ、楽しむことで、豊かな心や生きる力を育むことができるよう、読書歴を記録していくことができる読書ノートを配布し子どもの読書活動の推進をしていく。			
日時	・読書ノート配布とおはなし会 12月10日(木)青柳小学校 ・読書ノート配布のみ 11月～1月 花鶴小学校、小野小学校、花見小学校 千鳥小学校、舞の里学校、古賀東小学校、古賀西小学校 県立古賀特別支援学校	会場	各市立小学校 県立古賀特別支援学校	
対象(複数可)	幼少期(就学前) <u>学生(小中高大)</u> 、子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	市立小学校に通う1年生:約590人 県立古賀特別支援学校1年生:35人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> <u>形態を変えて実施</u> 、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【小学校1年生への読書ノート配布事業】 市内新小学1年生を対象に、市立図書館及び学校図書館で借りた本の書名や作者、感想等を記録することができる読書ノートを配布。配布については、各小学校へ市立図書館司書が出向いて、おはなし会を実施し、希望する学校へは、図書館マスコットキャラクターのことちゃん(着ぐるみ)から読書ノートをプレゼントする。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、司書が出向きおはなし会を実施できた学校は1校のみであった。その他の市内小学校及び県立特別支援学校は読書ノートの配布のみとなった。			
課題	子ども達の市立図書館での読書ノートの活用(成果)状況が分かりづらいため、令和3年度は市立図書館へ誘導できるような別の内容の取組を実施したい。			

令和2年度文化芸術事業報告書(学校図書館・公共図書館相互貸借事業)

計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	中期	近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。
目的	図書館利用者に対し、インターネット横断検索を利用した相互貸借を行うことで、国・県・市の公共図書館の図書資料を有効活用し、必要とされる情報及び資料を提供する。			
日時	随時		会場	古賀市立図書館⇄他市図書館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数			担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事</u> ・定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館ネットワークを使い、横断検索で資料の検索を行い、公共図書館間相互に貸借を実施。 ・利用者からのリクエストのうち、自館に所蔵がない資料について、他館にその利用を申込み、利用者に提供する。 ・市立図書館から小中学校への貸出冊数:508冊(年間) ・学校図書館の市民開放用一般図書の配本を実施:約1か月40冊以内。(未実施) ・国・県・市の公共図書館ネットワークを活用し、相互貸借を行う。 <p>相互貸借数:2,615件(年間) ※学校図書館ネットワーク(e-slip)は平成31年度より学校教育課へ所管替え</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 市立図書館に所蔵のない資料を他公共図書館等と貸し借りすることで、限られた予算の中で図書資料の有効活用ができた。 情報化社会に対応したインターネットによる相互貸借を活用することで、利用者の利便性向上を図ることができた。 学校図書館の市民開放用一般図書の配本は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、学校からの配本依頼はなく、未実施となった。			
課題	他県から資料を借受け配送してもらう場合、現在、配送料は本館が負担しているため、利用者負担について検討する必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(視聴覚資料利用促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。
目的	市民・図書館利用者に対して、図書館が所蔵している視聴覚資料の上映を行うことで、作品を楽しく鑑賞してもらうことや映画の楽しみを知ってもらう。			
日時	名画会:年10回(内6回開催) 子ども映画会:年6回(内2回開催)	会場	歴史資料館中会議室	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	名画会:72人 子ども映画会:15人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・HP及びTwitter・ポスター <u>及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	図書館が所蔵している視聴覚資料(上映許諾権付)を「名画会」「子ども映画会」として上映。上映にあたっては、参加者のニーズと上映権の許諾を考慮して作品や文化的価値がある作品、評価が定まった作品を選んだ。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、一部中止となった。そのような状況の中でも、名画会については、昔見た作品が身近に鑑賞できるのを楽しみにして比較的高齢の方が多く参加している。10月には、男女共同参画多様性推進係と共同で開催し、参加者の幅が広がった。 子ども映画会については、2回のみで開催となったが、参加人数が減少する結果となった。上映後は上映作品や作品に関連した図書資料の貸出が増加し、貸出促進を図ることができた。			
課題	年々参加者が減少しているため、周知の方法やニーズについて検討したい。			

令和2年度文化芸術事業報告書(読み聞かせ促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動の推進。 ・読書活動に関する興味関心を深める。 ・図書館を身近に感じてもらう。 			
日時	下記のとおり		会場	図書館 歴史資料館中会議室 他 サンコスモ古賀(ブックスタート)
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	総参加人数 406人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表 ほか(HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) 講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業 中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>読書ボランティアの協力も受け、絵本の読み聞かせを中心に紙芝居、手遊び等を交えながら、おはなし会を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうようおはなし会(月2回) 年6回 人数:73人 ・赤ちゃんおはなし会(第2水曜日) 年6回(2部制) 人数:54人 ・小さい子のおはなし会(第3水曜日) 年3回 人数:31人 ・ミニおはなし会 年4回 人数:48人 ・ブックスタート(子育て支援課事業) 年9回 人数:182人(親子) ・えいごでおはなし会(12月5日) 人数:18人 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生むけおはなし会(子ども読書の日) 中止 ・かばーる・ほ！さんのおはなし会(子ども読書の日) 中止 ・おはなし会スペシャル 中止 ・中・高校生によるおはなし会 中止
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、定例のおはなし会は12月まで中止となったが、ミニおはなし会の開催などを経て、感染症対策を工夫しながら再開することができた。他にも中止になった事業も多かったが「えいごでおはなし会」は継続して実施することができた。発達段階にあわせておはなし会を定期的実施することは子どもの成長へ大きな影響を与えるものであり、再開後は一定数の親子の参加があり、ニーズは高いと考えられる。
課題	以前より定例のおはなし会は参加者が減少しており、ボランティアとの連携を図りながら、より多くの親子に参加してもらえるような取組を考えていく必要がある。さらに新型コロナウイルス感染症対策を行いながら安心して参加できるような工夫も必要である。

令和2年度文化芸術事業報告書(地域文庫・読書ボランティア支援事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
目的	地域文庫や読書ボランティア団体に対して、図書館資料の団体貸出やスキルアップの為の研修等を実施し、地域での読書活動の活性化を促す。			
日時		会場	各文庫や各読書ボランティアの活動場所	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢 その他			
参加人数		担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) 講座 人材育成 その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 ・形態を変えて実施、もしくは代替事業 中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>【地域文庫への配本】 市内の公民館や集会所、児童館にある6つの地域文庫へ図書館資料を年3回、300冊(児童書200冊・一般書100冊)を限度とし、貸出を実施。(年間貸出冊数702冊)</p> <p>【文庫連絡会】 中止 情報交換や交流(1回は、おはなし会スペシャル)。</p> <p>【読書ボランティア養成講座】 中止 【読書ボランティア団体交流会】 中止 【読書ボランティア団体への支援】 地域ボランティア活動支援助成事業等の案内や各地域での研修会や講演会等の情報提供を行った。</p>
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p>
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、各ボランティア団体や文庫の活動休止、市の事業についても中止が相次いだ。 地域文庫への図書館資料の団体貸出も例年より減少したが、文庫の自主的な活動を促し、図書館を利用することが難しい利用者への読書活動を市内各地域へ広げることができた。</p>
課題	<p>地域文庫については本の貸出数や利用者の減少、運営側の担い手不足が生じている。また、読書ボランティア団体についても特に子育て世代の会員の減少が見られるため、今後も活動が継続して行われるよう連携を図る必要がある。</p>

令和2年度文化芸術事業報告書(レファレンスサービス事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した 学習機会を提供します。
目的	情報を求めている市民・図書館利用者に対し、資料の調査をしたり、相談に応じることで情報の提供を行う。			
日時	随時		会場	図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 全年齢 ・その他			
参加人数	市民、図書館利用者	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	・利用者の多種多様なニーズに応じて、資料及び情報提供を行った。 レファレンス:1,528件
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、レファレンスの対応に時間制限等を行わざるを得なかった。また、図書館の臨時休館もあり、件数は前年より大きく減少した。しかし、レファレンスカウンターでは書名の検索から書架への案内、書籍やインターネットを利用したの調査まで含め、できる限り細やかな対応を行なうことができた。
課題	多くの方に活用していただき、地域の課題解決などにつながる手段としても活用してもらうよう周知・PRする必要がある。

令和2年度文化芸術事業報告書(視覚障害者読書支援事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	長期	全ての市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。
目的	市内視覚障害者に対して、朗読ボランティアが録音した資料を活用し、読書の楽しみや情報の提供などを実施する。			
日時	不定期		会場	図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	未実施		担当	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	朗読ボランティアが録音したテープや図書館の資料(カセットブック録音図書)を無償郵送システムを使って視覚障害者へ提供する。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 朗読ボランティアが使用する機器の故障により、録音図書の配送はできなかったが、広報誌などの録音図書を図書館の資料として配架する事業は引き続き行われた。			
課題	カセットブック録音図書は配送依頼自体がなく、活用されていない。 今後は利便性が向上する電子書籍等の他にDAISY・点字図書・大活字本などの需要を踏まえ、視覚障害者等のニーズに応じた資料の提供や支援ができるよう取り組む必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(読書推進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
目的	読書に対する興味・関心を高め、豊かな心を育てる			
日時	随時		会場	学校図書館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	保護者 児童 生徒 教職員	担当	学校教育課指導係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・ <u>視察受入</u> ・ <u>その他</u> (図書館だより、Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	例年通り実施・ <u>形態を変えて実施、もしくは代替事業</u> ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	図書委員会の運営事務 読書週間事務(企画への参画・広報・実施) 朝読書や読み聞かせ			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 . . .			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当初計画していた活動を中止したり、縮小した活動もあるが、できる範囲で行った。 ・図書の時間に本の調べ方の学習などを行うことにより、読書指導の充実を図ることができた。 ・朝の活動で新聞学習、朝読書を取り入れることで知識欲が増し、読書力がついた。 ・各学校で読書週間を行い、読書週間をきっかけとして読書推進につながる事ができた。			
課題	図書司書と司書教諭とのさらなる連携のもと読書推進に取り組むこと			

令和2年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子居場所提供事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親子が気軽に利用し、交流を通じて情報交換や仲間づくりの場を提供する。 ・育児相談等を実施し育児負担の軽減や支援機能の充実を図り子育て支援を行う。 			
日時	月曜日～金曜日 9:00～16:00	会場	サンコスモ古賀 すこやかホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・ 子育て世代 ・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数: 3, 132人	担当	子育て支援課 子育て支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ 形態を変えて実施 、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るため事前申込制とし、0歳～就学前までの子育て中の親子を対象に、下記のとおり実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・親同士の交流の場の提供 ・子育て支援情報として、でんでんむしだより、遊びの紹介、地域の子育て支援事業等を提供 ・夏休み等長期休暇中に主に3歳以上児を対象に遊びの場を提供(わんぱくタイム) 			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言下においても乳幼児と保護者の居場所を確保することで、子育て家庭の不安感・孤立感の軽減に努めた。 ・スタッフのかかわりによって、親同士の交流を促進するとともに、適切な情報を提供することができた。 ・月齢児に応じた遊びのスペースを設けることで、子どもが主体的に遊べるように工夫した。 ・課内(全戸訪問事業、発達ルーム事業、家庭児童相談)で連携し、気になる親子の見守りが充実した。 ・「わんぱくタイム」を長期休暇中に実施し、利用者も多く喜ばれた。 			
課題	親の育児力の向上を図るような取組を今後も提供していく必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子相談事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	同年齢の子どもを持つ親同士の交流や情報交換などをして、子育てに関する不安や悩みを軽減する。			
日時	●月1回(7ヶ月っこ広場、1歳誕生広場) 10:00~10:30 ●年4回(2歳元気っこ広場) 10:00~10:30 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、4~6月は中止		会場	サンコスモ古賀 すこやかホール
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:285人		担当	子育て支援課子育て支援係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 形態を変えて実施もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	・新型コロナウイルス感染症対策のため、4~6月は中止。再開後は感染予防のため、時間短縮し実施した。 ・わらべうた、手あそび、読み聞かせ等の親子遊び ・月齢に応じた生活リズム習得の啓発 ・誕生会(1歳誕生広場)			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・離乳食に関する相談ができ、情報を聞くことで離乳食づくりの役に立った。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・4カ月児健診、10カ月児健診の合間に事業を開催することで、健康診査前に相談しやすい体制となっている。 ・市の様々な相談窓口を紹介できるとともに、年齢に応じた事業の紹介をしており、適切な支援につなげている。			
課題	今後も、育児の孤立感や不安感を防ぐため、月齢に応じた乳幼児の発育状況を早期に確認し、適切な支援が受けられるよう関係機関との連携を強化していく必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(乳幼児絵本との出会い促進事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児と保護者が絵本を介して向かい合い、「あたたかくて楽しいことばのひと時」を持てるよう支援する。 ・子育て中の親子の居場所や子育てに関する相談・情報提供を行い、育児不安や子育て負担の軽減を図る。 ・基本的生活習慣の習得。 			
日時	月1回 10:00~10:30		会場	サンコスモ古賀 すこやかホール
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:96人		担当	子育て支援課家庭支援係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため、4~6月は中止。再開後は感染予防のため、時間短縮し、4か月児とその保護者を対象に次の内容を実施。 ・わらべうた、ふれあいあそび ・絵本の読み聞かせ ・ブックスタートの趣旨、配布物の説明 ・図書館からの説明(図書カード・ねえよんで他) ・基本的生活習慣の習得に関する啓発 ・子どもとメディアとの関係について ・絵本の引換 ・育児相談 			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本を選ぶ際の参考になった。 ・赤ちゃんのころから本を読んであげることが、赤ちゃんの心の発達に大切だとわかった。 			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて絵本と出会う方もいることから、読み聞かせの楽しさや絵本選びについて伝えている。 ・つどいの広場「でんでんむし」や、他の子育て支援施設の紹介をすることで、利用の促進を図り、保護者同士がつながりあえるきっかけづくりになっている。 ・職員にとっては、乳児家庭全戸訪問等で出会った児との再会の場となっており、保護者からの育児相談を受けることで、当該家庭の現況確認ができています。 ・事業に参加できない家庭には、絵本を持って訪問をする等、支援のきっかけにもなっている。 ・ブックスタート事業を通じて、赤ちゃんの成長には、心と身体の両方の発達が必要であることを考えてもらうきっかけになった。 			
課題	さらに事業の周知を図り、絵本を通じて楽しく豊かな親子のコミュニケーションが取れるよう支援していく必要がある。			

令和2年度文化芸術事業報告書(地域介護予防音楽活動支援)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	地域で行われる音楽活動をとおした健康づくり・仲間づくりを、介護予防音楽サポーター(ボランティア)が支援する。			
日時	各地域において実施	会場	地域の公民館等	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ参加者 1200人/年	担当	健康介護課介護予防係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	例年通り実施 <u>形態を変えて実施</u> 、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	・鍵盤ハーモニカ、合唱等の音楽活動をとおして健康づくりを進めている地域に音楽サポーター(ボランティア)の派遣、楽器の無償貸与及び楽譜等教材の提供を行う。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・仲間と交流ができて楽しい。 ・1曲1曲取組むことが、小さな目標になっている。 ・交流会は開催できなかったが自分達の演奏風景の録画も楽しかったし、DVDで各地域の演奏を聴くことができて良かった。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・新型コロナウイルス感染症の影響で地域のつどいの場の活動が自粛された期間に、自宅で一人でも練習ができる家トレ用の教材づくり(CD)を行い、地域の音楽活動参加者に配布した。 ・令和2年度は地域の音楽活動の参加者が集まる音楽交流会が開催できなかったため、各地域の演奏風景を撮影し1枚のDVDにまとめ、各団体に配布した。			
課題	地域の公民館等活動の場及び参加者を増やす。			

令和2年度文化芸術事業報告書(地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	センター利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月・水・木・金の午前及び午後		会場	古賀市地域活動サポートセンター
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ819名/年		担当	健康介護課介護予防係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	文化活動、体操・運動による健康づくりや地域活動に資する技術等を習得し、地域や高齢者施設等で行われる健康づくりや社会参加を支援する介護予防サポーター(ボランティア)を養成する。 ・鍵盤ハーモニカ・太極拳・絵手紙・ステンシル・詩吟・ギター弾き語り・群読・脳トレ教室 等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・多様な活動に参加し、生きがいになっている。 ・生活のリズムづくりに役立っている。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・ゆいさぼ「脳トレ」ビギナー教室を令和2年度より開始。地域のつどいの場で活動をしているサポーターも参加しており、ゆいさぼ「脳トレ」ビギナー教室で学んだことがつどいの場でも生かされている。 ・介護予防サポーターによる第1回「スマホってどんなもの講座」を開催し、まだスマホを持っていない高齢者にスマホがどんなものか、どんな点が便利なのかを伝えたところ、好評であった。			
課題	新型コロナウイルス感染症の影響でゆいさぼの出前講座の実施ができなかった。コロナの影響が長引くことを想定し、リモート開催等の対応が必要である。			

令和2年度文化芸術事業報告書(介護予防・生きがいづくり支援事業(しゃんしゃん))

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	文化的活動をとおして高齢者の生きがいづくり、健康づくり、社会参加を促進する。			
日時	火曜日～土曜日(10時～15時)	会場	古賀市社会福祉センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ2615名/年	担当	福祉課福祉政策係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他()			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>介護認定の有無にかかわらず、おおむね60歳以上が利用対象。 例年通りにできた講座と形態を変えて実施した講座がある。特にボランティアを制限したことで、利用者に協力してもらうことが増えたり、職員が講師を務める等、コロナ対策を徹底した。 【主な取り組み】 ・楽しみながら日常生活を意識した運動。 ・生活習慣の改善につながる教室。 ・昔やっていた遊びや趣味活動。</p> <p>【活動内容例】 ・季節の行事 ・手芸活動 ・園芸活動 ・世代間交流 ・各健康教室(口腔衛生・認知症予防・食事に関する教室等) ・体操に関する教室(体操レクリエーション・いきいき体操・ヨガ等)</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出活動がしたい ・バスハイクに行きたい ・社会情勢、ニュース等をわかりやすく知りたい 			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>プログラムを工夫し、職員が講師を務める講座「人間トランプ、電気と暮らし、エンジョイイングリッシュ等」を設けた。</p>			
課題	<p>国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがいの活動をしフトすることとしたため、しゃんしゃん事業の継続が課題。</p>			

令和2年度文化芸術事業報告書(介護予防支援センター(りん)管理運営事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月～金曜日 10時～15時(一部不定期)	会場	古賀市介護予防支援センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ1983人/年	担当	福祉課福祉政策係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>利用対象は介護認定がない、おおむね60歳以上。 人数が多い講座は、午前と午後に分ける等、1回あたりの人数を制限している。コロナ禍で、講師が活動を自粛しているコーラスと折紙は活動を停止している。</p> <p>【主な活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木工 ・革細工 ・ウクレレ教室 ・布草履づくり ・コーラス ・絵画 ・押し花 ・野菜作り ・ヨガ ・フラダンス 			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い ・ナ禍が収まれば、他の活動にも参加したい ・モノづくりのレベルアップをしたい <p style="text-align: right;">・コロナ</p>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・モノづくりは質が向上し、活動によってできた作品の中には販売できるものがあり、製作者と一緒に制作している仲間のセンター利用(社会参加)の動機付けになっている。 ・ウクレレは技量の向上が顕著で演奏依頼が多く大いに地域等に貢献している。また、発表意欲の高まりは単独コンサートを開催するなど社会参加に繋がっている。 			
課題	国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがい活動をシフトすることとしたため、現在の指定管理期間の満了で事業は廃止。			